

心に花を咲かせよう合唱団 心の復興コンサート in 仙台

心に花を咲かせようプロジェクト

咲かせたい、合唱の力で！明るい未来へつながる心の絆

2011年東日本大震災の甚大な被害を目の当たりにして、音楽の無力さを感じつつも、音楽の力を信じる音大生達が、作曲家上田真樹さんの呼びかけに応じて「心に花を咲かせよう合唱団(通称「ここはな合唱団」)が結成されました。そこから詩人山本瓊子さんの詩に上田真樹さんが作曲した合唱曲『心に花を咲かせよう』が作られ、2013年3月山田和樹さんの指揮でCDが出されました。2012-17年、文部科学省 緊急スクールカウンセラー等派遣事業に採択され、福島・宮城・岩手の小中高校に、のべ100回を超えるワークショップとコンサートを行ってきました。ついで2019年には第二弾となる合唱曲『未来行きの切符』が誕生しました。

ここはな合唱団は3月25日(土)、仙台市立南材木町小学校「南の星合唱団」、岩手県立盛岡一高音楽部、合唱団パリンカとの共演でコンサートを開きます。同合唱団と千葉敏行さん(南材木町小学校教諭/合唱団パリンカ常任指揮者)の交流から、今回のコンサートが実現しました。

千葉さんは、コロナ禍が始まった令和2年(2020)4月25日、facebook公開グループ「ポストコロナの合唱活動を考えよう」(現メンバー2301人)を立ち上げ、管理人として多くの合唱関係者の意見を集め、さまざまな問題提起をしています。



2023年3月25日(土) 入場無料
14:00開演 (13:30開場 / 16:30終演予定)
東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
【入場申込受付】
新型コロナウイルス感染症防止対策として Web で入場申込を 受付いたします。
ご協力をよろしくお願い致します。 <https://teket.jp/>

【出演】
心に花を咲かせよう合唱団
指揮：福永一博
ピアノ：寺本沙綾香

【共演】
仙台市立南材木町小学校 南の星合唱団
岩手県立盛岡第一高等学校音楽部
合唱団パリンカ

【スペシャルゲスト】
新沢としひこ
(シンガーソングライター)

【曲目】
365日の紙飛行機
TOMORROW
心の壁
夢をあきらめないで
あすという日が
心に花を咲かせよう
未来行きの切符
翼になれ (初演) ほか

コンサートでは、スペシャルゲストでシンガーソングライターの新沢としひこさんが、このプロジェクトのために作詞作曲し、上田真樹さんが編曲した「翼になれ」を合同演奏します。

合唱団パリンカの団長齋藤栄一さんによれば、コンサートはWEBによるオンラインチケット制ですが、受付で氏名を記載すれば入場ができるということです。また、地元の河北新報にパリンカの練習風景とともにこのコンサートの案内が掲載されました。

このプロジェクトは、下記の方々に構成されています。

代表：福永一博/副代表：櫻田江美/名誉顧問：山田和樹・上田真樹・山本瓊子の各氏が名を連ねています。プロジェクトの詳細は以下の公式サイトをご覧ください。

<https://www.kokohana-project.com/>

新型コロナ「5類」変更後の感染対策 「5つの基本」で何が変わるか！

厚労省の専門家会合は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月に「5類」に変更されたあとも求められる感染対策について、新たな見解案をまとめました。

3年前に提言した「新しい生活様式」として、人との間隔を2m空けるなどの対策を改め、その場に応じたマスクの着用などを「5つの基本」として示しています。

5つの基本

1. 体調不安や症状があるときは自宅で療養するか医療機関を受診すること
2. その場に応じたマスクの着用やせきエチケットの実施
3. 三密を避けることと換気
4. 手洗い
5. 適度な運動と食事

体調不良や発熱などの場合は、職場や学校などは休むことを認めるべき、高齢者や持病のある人と会うときは体調管理を厳重にする、マスクについては地域の感染状況、空間の広さ、滞在時間、重症化リスクがある方への配慮などを考慮し、外出時はマスクを持ち歩き適宜着用する、手洗いの励行などを実践してほしいと述べています。

過去の提言「新しい生活様式」を抜本的に改めたといいますが、これで何かこれまでと変わることがあるでしょうか。

